



◆折れ線グラフの見方

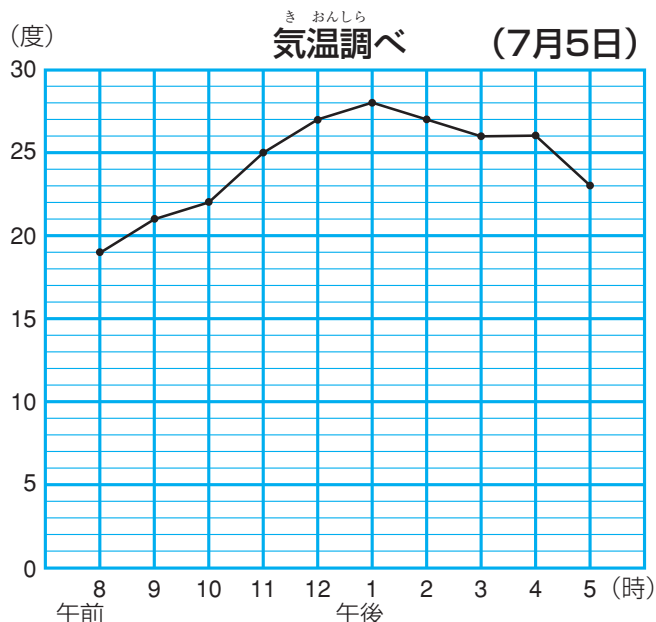
1 日の気温の変化を 1 時間ごとに調べて、次のようなグラフに表しました。
グラフを見て、 にあてはまる言葉や数を書きましょう。

- ① 気温のように、時間とともに変わって
いくものの様子を表すには、
 を使います。

1 時間ごとの気温を点で
表して、直線で結んだ
グラフだよ。



気温が変わって
いく様子が、
ひと目でわかるね。



- ② 横のじくは を、たてのじくは を表しています。

- ③ たてのじくの 1 めもりは、 度を表しています。

- ④ 午前 11 時の気温は、 度です。

また、いちばん気温が高かった時こくは で、28 度です。

- ⑤ 気温が上がったのは、 から

までの間です。

気温が下がったのは、 から

までの間です。

- ⑥ 気温の上がり方がいちばん大きかったのは、

から までの間です。

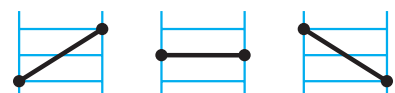
- ⑦ 気温が変わらなかったのは、

から までの間です。

- ⑧ 気温の下がり方がいちばん大きかったのは、

から までの間です。

変わり方は、線のかたむきで
わかるよ。



上がる 変わらない 下がる



かたむきが急なほど、
変わり方が大きいね。





◆折れ線グラフのかき方

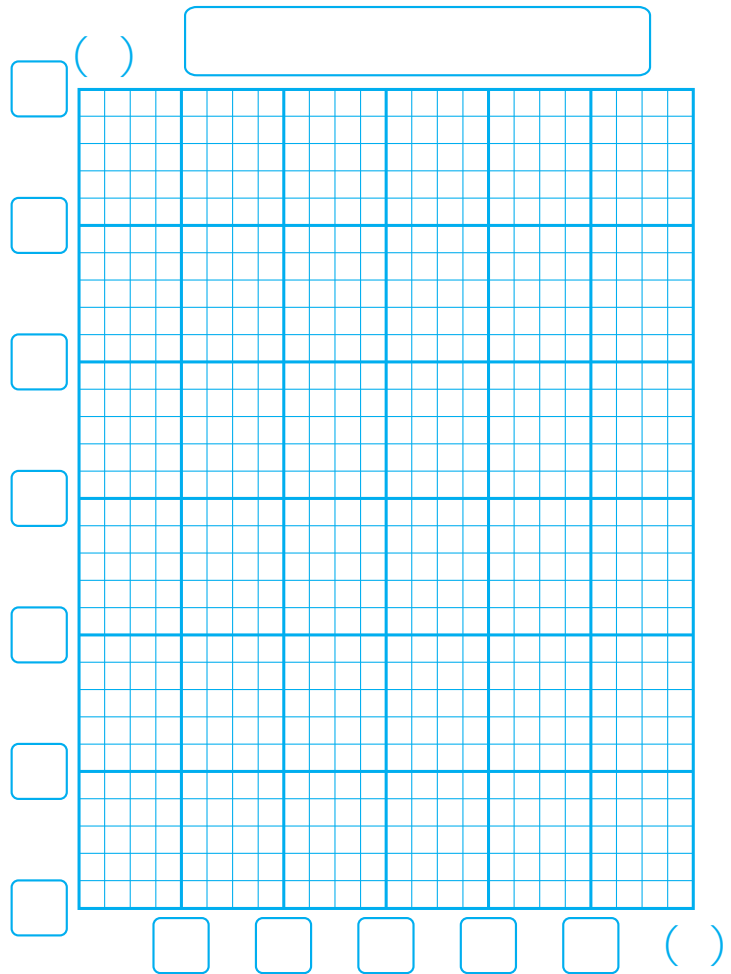
下の表は、5月20日の気温を2時間ごとに調べたものです。これを、折れ線グラフに表しましょう。

気温調べ (5月20日)					
時こく (時)	9	11	1	3	5
気温 (度)	21	23	27	25	20

折れ線グラフのかき方

- ① 横のじくには時こくを、たてのじくには温度をとり、めもりをつけます。
- ② それぞれの時こくの気温を表す点をうち、その点を順に結びます。
- ③ 表題を書きます。

() の中に、たてのじくと横のじくの単位を書くのをわすれないようにしましょう。



折れ線グラフでは、変化の様子を見やすくするために、~~~~~ を使ってとちゅうのめもりを省くことができます。

